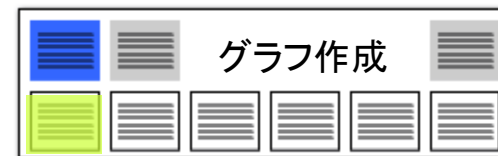


【グラフ作成機能】

☑ グラフブラウザの紹介



グラフ作成機能1



▶ グラフ作成:軸の選択 マウス操作だけですぐにグラフが作成できる

▶ ここでの注意ポイント！

自由に軸を選んでグラフを作成する場合はグラフブラウザボタン

①ヨコ軸の項目を選択

②タテ軸の項目を選択

クリックすると、タテ軸項目が展開される

棒線グラフ

折れ線グラフ

バブルチャート

※ ワード分解機能を使用していない場合は、キーワードを軸としたグラフの作成ができません。

■ グラフの軸を選択

『グラフ選択』画面で、グラフの軸にする項目を選択します。
オレンジ丸マークの横に書かれた項目が、グラフの横軸の項目となります。項目名をダブルクリックすると、横軸項目に対応する縦軸項目が展開されます。

オレンジ丸マークの左にある + マークをクリックしても、同様に縦軸項目が展開します。
縦軸項目をダブルクリックすると、グラフブラウザが開き、グラフが表示されます。

■ グラフの種類

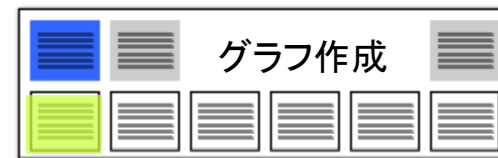
- 棒グラフ・・・棒の長さが量を表します。項目ごとの量を比較する際に便利です。
- 折れ線グラフ・・・量の変化を知るとともに、量の中間値がわかるなどの利点があります。
- バブルチャート・・・縦軸、横軸、円の大きさで、3つの項目の関連性を表すことができます。

■ グラフブラウザボタン

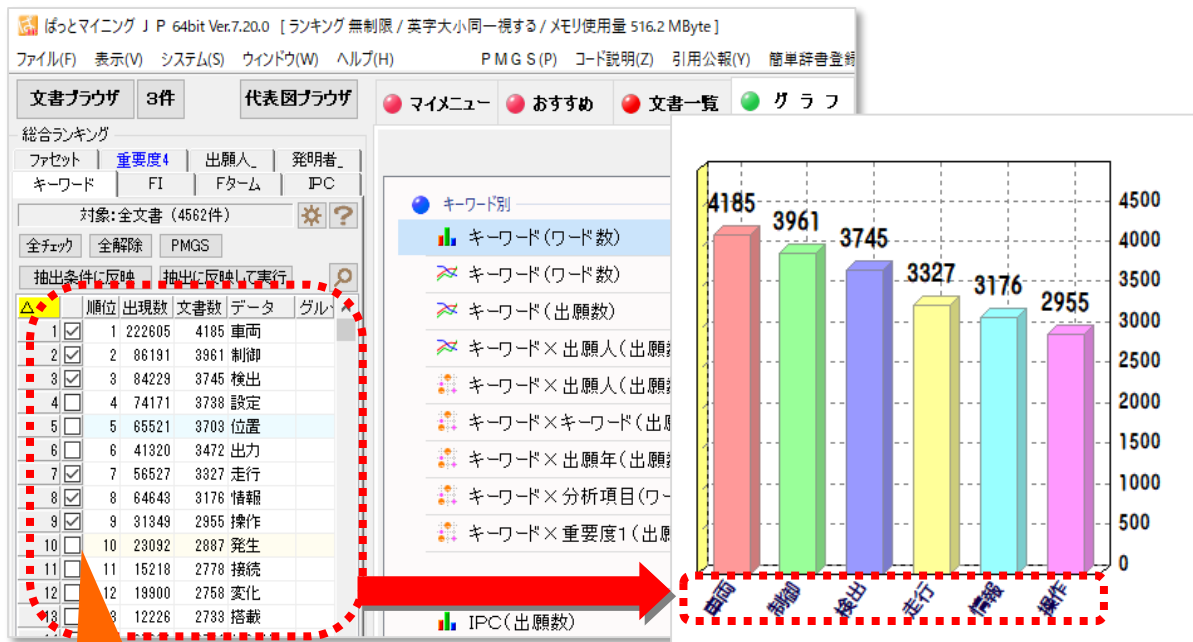
自由に軸を選択して作成することができます。



グラフ作成機能2



▶ グラフ作成:総合ランキングとの連動



総合ランキングでチェックを入れた項目が軸となる

総合ランキングのチェックとグラフの軸が連動する

▶ ここでの注意ポイント!

■ 総合ランキングとの連動

『総合ランキング』で、チェックをつけた項目が、グラフの軸となります。

チェックを活用することで、希望のキーワードや出願人等を軸としたグラフが描けます。

- ※ 『総合ランキング』の表示数(集計順位の上限)は、環境設定で変更することができます。
- ※ グラフの軸にしたいワードや出願人名などが見つけないときは、検索機能をご利用ください。マウスの右クリックメニューからご利用いただけます。



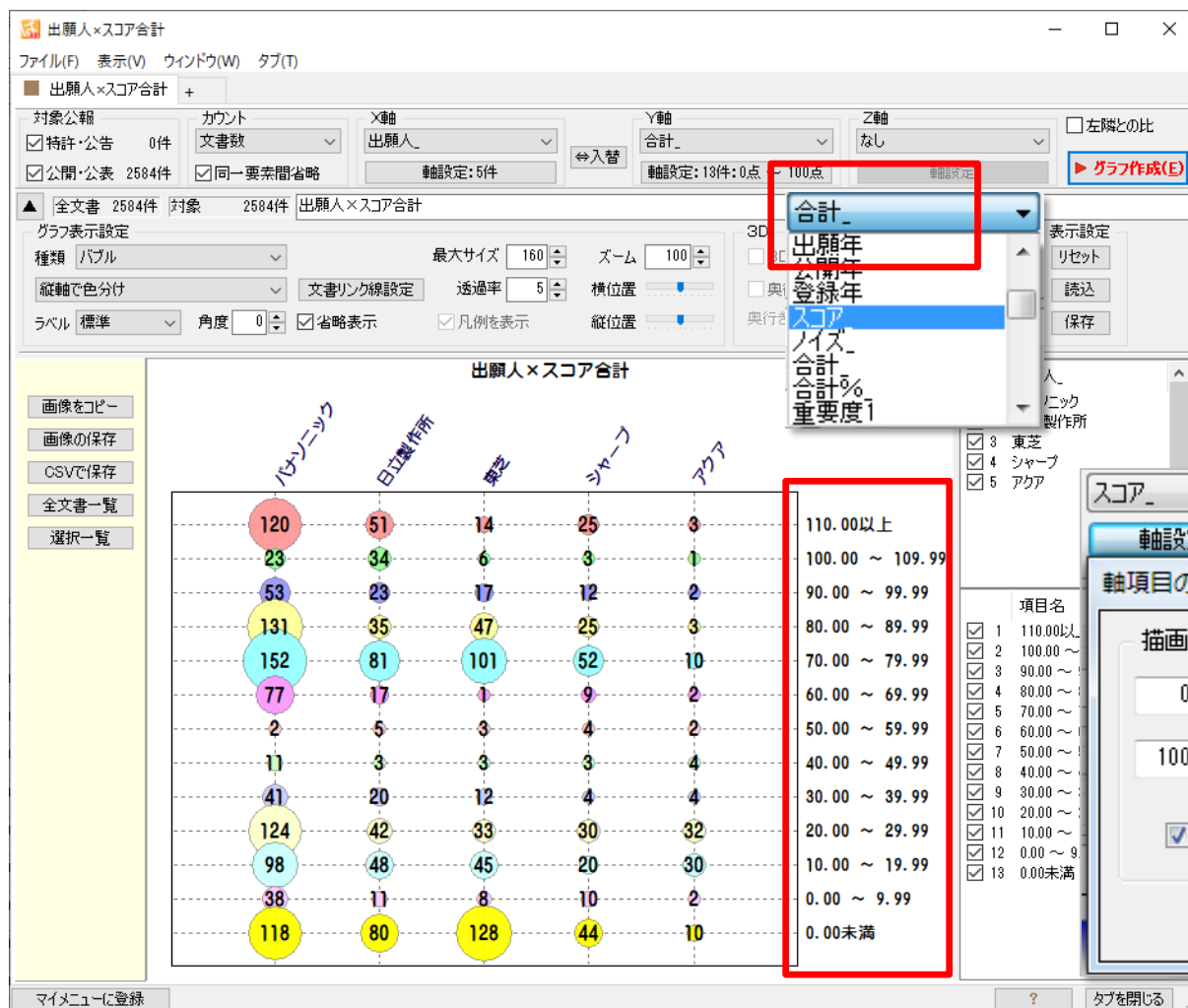


グラフ作成機能3



グラフの軸:「スコア」「ノイズ」「合計」「合計%」

描画する点数範囲も設定できる

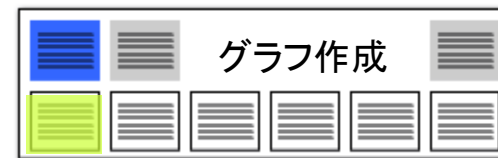


- グラフの軸に、「スコア」「ノイズ」「合計」「合計%」が選択できるようになりました。
- 「合計」はスコアからノイズを減算したものの、「合計%」は、合計を100分率表示したものです。
- 軸設定において、下図のように点数範囲や軸の表示順番等を設定することができます。

何点毎に集計してグラフにするか等が設定できる



グラフ作成機能4



重要度 を軸にしたグラフ作成が可能

▶ グラフ作成: グラフブラウザでの軸選択

▶ ここでの注意ポイント!

プルダウンでグラフの軸や項目を選択することができる

グラフ画像の保存、データの保存ができる

重要度を軸にグラフ作成
重要度の内容はユーザーが自由に設定できます。
グラフタイトルの変更も自在です。

01. バンチスルー
02. ノンバンチスルー
03. フィールドストップ

■ グラフブラウザでの軸選択

グラフをクリックすると「グラフ内文書一覧」が表示されます。グラフの種類、集計対象、横軸項目、縦軸項目を、プルダウンで選択することができます。

〔⇄入替〕ボタンをクリックすると、グラフの縦軸項目と横軸項目をワンクリックで入れ替えることができます。

■ グラフ画像の保存

〔画像の保存〕ボタンをクリックすると、グラフ画像を画像ファイルとして保存することができます。 .bmp形式での保存となります。

〔グラフ画像をコピー〕ボタンをクリックすると、グラフ画像をクリップボードにコピーします。そのままエクセルに貼り付けるなど、ご活用いただけます。〔CSV形式で保存〕ボタンをクリックすると、グラフ作成のもととなる数値データを、CSV形式で保存することができます。

グラフをクリックすると・・・

「グラフ内文書一覧」が表示される

文書番号	文書タイトル	重要度
01	バンチスルー	重要度1
02	ノンバンチスルー	重要度2
03	フィールドストップ	重要度3



グラフ作成:軸項目の詳細変更

グラフの軸設定がその場で変更できる



■ 軸設定ウィンドウ

〔選択〕ボタンをクリックすると、『軸設定』ウィンドウが立ち上がり、チェックボックスで軸項目の詳細を設定することができます。

■ [デフォルト] ボタン

『軸設定』ウィンドウの[デフォルト]ボタンをクリックすると、総合ランキングでの選択状態に戻すことができます。

■ 総合計を集計する

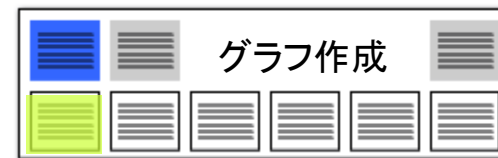
選択したワード等の総合計を軸に加えます。

■ 抽出条件の入力枠

入力した文字を持つ候補を絞り込んですばやく設定
出来ます。



グラフ作成機能6



グラフの権利状態判定の「軸項目の設定」

存続期間満了日から権利消滅を判定！！

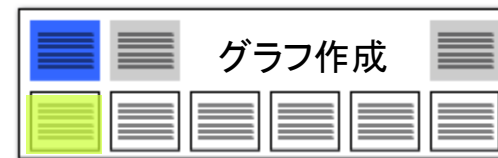
グラフの軸項目に、『権利状態詳細判定』か『権利状態簡易判定』を選択した場合、
「軸設定」をクリックすると、左のような「軸項目の設定」画面が表示されます。

- 存続期間満了日を過ぎた公報を権利無効とする
…グラフ作成時に、経過情報の「存続期間満了日」を過ぎている場合、当該公報を「権利化後消滅」または「権利化前消滅」に分類します。
- 存続期間満了日の記載のないものは出願からの年数で判断する
…「存続期間満了日」のデータがない場合は、出願日から20年を経過している場合に、当該公報を「権利化後消滅」または「権利化前消滅」に分類します。
- 特許公報の存続期間を25年とする(医療系特許など)
…「存続期間満了日」のデータがない場合は、出願日から25年を経過している場合に、当該公報を「権利化後消滅」または「権利化前消滅」に分類します。
- 次期納付期限を過ぎたものを権利無効とする
…グラフ作成時に、経過情報の「次期納付期限」を過ぎている場合、年金不納と判定し、当該公報を「権利化後消滅」または「権利化前消滅」に分類します。
※ 経過情報が最新でない場合は、データ取得後に年金が支払われ、権利が抹消されていない場合があるため、注意が必要です。

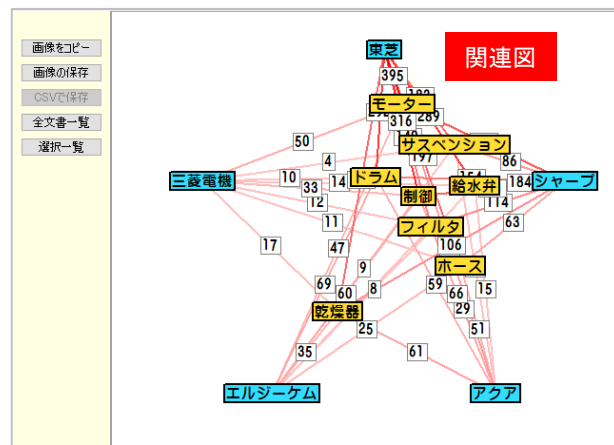
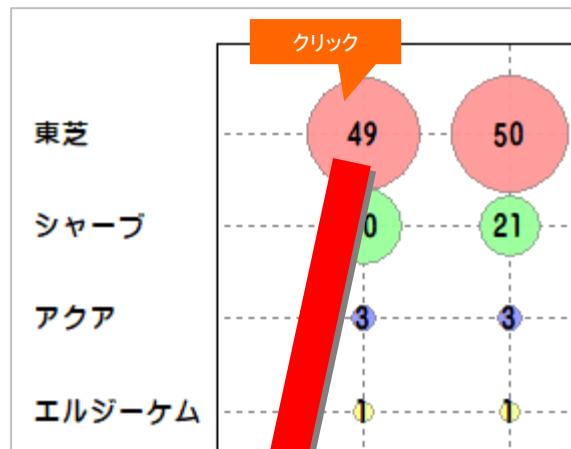
※ JP-NETのデータのダウンロード形式には、「テキスト形式」「CSV形式」「エクセル形式」の3種類の形式があります。ぱっとマイニングで読み込み可能な形式は、「テキスト形式」と「CSV形式」です。
【審査経過項目】をご利用になる場合は、「**CSV形式**」で、作成モードを『**タイプ3**』に設定してデータをダウンロードし、テキスト形式のデータと結合してご使用ください。



グラフ作成機能7



▶ グラフをクリックすると一覧が表示される



グラフ内文書一覧 (出願人: 出願数)

全チェック反転 全チェック解除 抽出 49件 チェック 0件

全チェック	全解除	出願人	出願番号	発明の名称
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1 株式会社東芝 (000003078/30106)	特願2007-184333	洗濯機
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2 株式会社東芝 (000003078/30106)	特願2007-184333	洗濯機
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	3 株式会社東芝 (000003078/30106)	特願2007-184333	洗濯機
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	4 株式会社東芝 (000003078/30106)	特願2007-184334	洗濯機
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	5 株式会社東芝 (000003078/30106)	特願2007-185628	ドラム式洗濯乾燥機
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	6 株式会社東芝 (000003078/30106)	特願2007-185629	洗濯機
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	7 株式会社東芝 (000003078/30106)	特願2007-188758	洗濯機

文書ブラウザ

ダブルクリック

▶ ここでの注意ポイント！

■ グラフ内文書一覧を表示

作成したグラフの、X軸とY軸の交点をクリックすると、そこに含まれる文書の一覧が表示されます。

■ 文書ブラウザを表示

グラフ内文書一覧は、横一行がひとつの文書となっています。

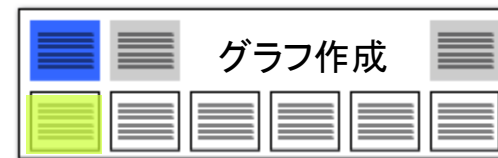
気になる文書のセルのどれかをダブルクリックすると、文書ブラウザが立ち上がり、文書の内容を読むことができます。

■ 関連図の範囲選択

関連図では、マウスでドラッグして範囲を選択し、『選択一覧』ボタンをクリックすると、範囲に含まれるラベルの文書がすべて一覧表示されます。

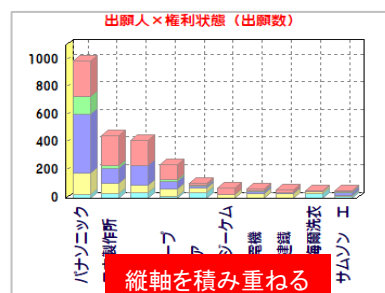
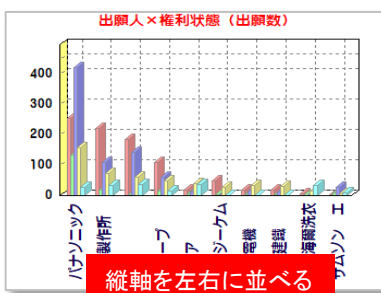
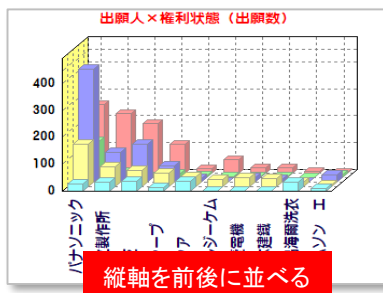
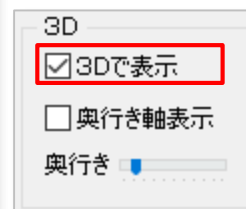
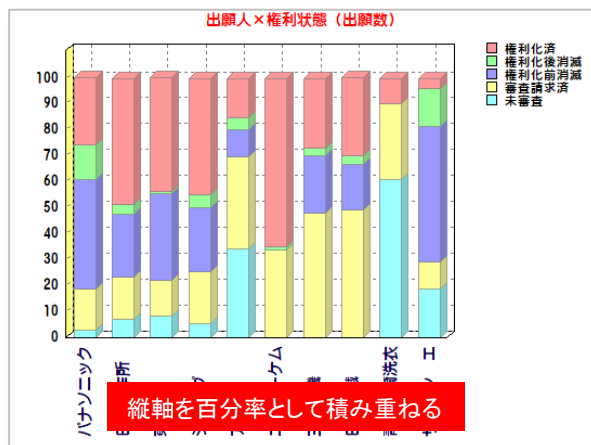
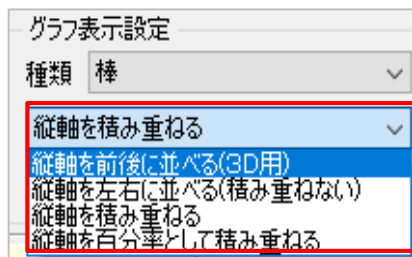


グラフ作成機能8



表現方法の変更

棒グラフで割合を表示



ここでの注意ポイント！

■ グラフ表示設定の変更

グラフの種類で、『棒グラフ』『バブル』『バブル3D』『バブル円』『複数棒』『複数バブル』を選択すると、縦軸の並べ方やバブルの色分けなどを選択する、プルダウンが表示されます。

■ 百分率の活用

「縦軸を百分率として積み重ねる」を選択すると、横軸に対する縦軸項目が、文書数ではなく比率(%)で表現されます。

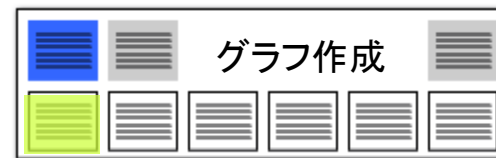
左図のように、出願人別の権利状態など、割合を対比させたい場合に効果的です。

■ 3D設定

3Dの「3Dで表示」をチェックすると、3D表示に、チェックを外すと、平面表示になります。「奥行き軸表示」のチェックをいれると奥行き軸が表示されます。奥行き軸のスライダーを動かすと奥行き幅を設定できます。



グラフ作成機能9



▶ グラフ作成: 背景色の変更

グラフの背景色が変更できる！！

▶ ここでの注意ポイント！

キーワード×出願人 (出願数)

ファイル(F) 表示(V) ウィンドウ(W) タブ(T)

出願人×出願数(出願数) キーワード×出願人(出願数)

対象公報 カウント Y軸 Z軸

☒ 特許・公告 525件 文書数 出願人

☒ 公開・公表 496件 ☒ 同一要索簡略略 軸設定: 10件

▲ 全文書 1021件 対象 1021件 キーワード×出願人(出願数)

グラフ表示設定

種類 棒

縦軸を前後に並べる(3D用)

ラベル 上部 角度 0

ズーム 100

横位置 縦位置

3D ☒ 3Dで表示

☐ 奥行き軸表示

その他 軸名称の編集

表示設定 リセット 読み込み

キーワード×出願人 (出願数)

グラフ詳細設定

軸ラベルの表示位置 ☒ 上 ☐ 左 ☒ 右 ☐ 下

表示色の設定

背景色 色選択

☒ グラフ背景 色選択

☒ グラフ左面 色選択

☐ グラフ下面 色選択

軸ラベルの表示文字数

横軸 20

縦軸 26

奥軸 20

凡例 24

初期値に戻す ファイル保存 ファイル読み込み

色の設定

基本色(B)

作成した色(C)

色混合(E): 127 赤(R): 107

鮮やかさ(S): 224 緑(G): 225

色 | 純色(O) 明るさ(L): 168 青(U): 250

色の追加(A)

色/純色(D) >>

OK キャンセル

グラフ内ラベルの書体・文字サイズ、表示角度、表示／非表示が選択できる

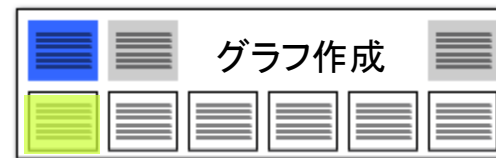
■ フォント・背景色の選択

「フォント・色選択」ボタンをクリックすると、グラフ表示設定ウィンドウが立ち上がります。色を選択して「OK」をクリックすると、背景色が適用されます。チェックを外すと、色の適用が外されます。

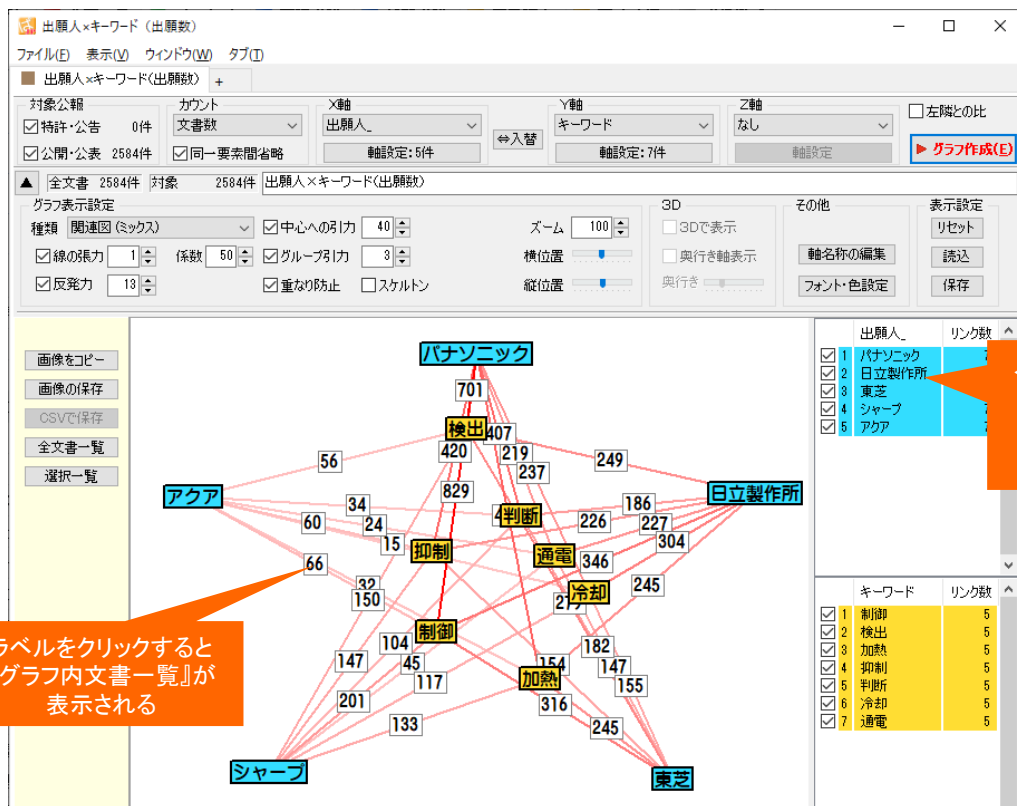
「フォントの設定」・・・フォント、スタイル、文字サイズ、文字飾りが設定できます。ラベルと、縦軸と横軸の項目名は、表示角度が設定できます。「ラベルを表示」のチェックをはずすと、グラフ内ラベルが非表示になります。「凡例を表示」のチェックをはずすと、凡例が非表示となります。「初期値に戻す」・・・表示色の設定、フォントの設定を初期状態に戻します。「ファイル保存」「ファイル読み込み」・・・ファイルにグラフ詳細設定の設定を保存することや、読み込みを行なうことができます。



グラフ作成機能10



▶ グラフ作成: 関連図



ラベルをクリックすると『グラフ内文書一覧』が表示される

ノード一覧でノードの選択やソートができる。チェックを外すと、そのノードは非表示になる

▶ ここでの注意ポイント！

■ 関連図

「中心への引力」…各ノードを画面の中心部に引き寄せる強さです。

「類似要素引力」…類似するコードなどを近くに集めることができます。

「線の張力」…関連線がつながれたノード同士を近づけようとする力です。

「係数」…件数×係数を「線の張力」に合算します。件数の多い、つまり関連度合いの強いノードを近くに寄せることができます。

「重なり防止」…チェックを入れておくと、ノードが重なりあって表示されることを防止します。

「反発力」…ノード間の反発力です。数値が大きいほど、ノード同士が離れようします。

「スケルトン」…X軸の項目から、もしくはY軸の項目から最も関連の強いノードとの線のみを残して表示します。項目同士の関連が強いもののみを残して省略表示されます。

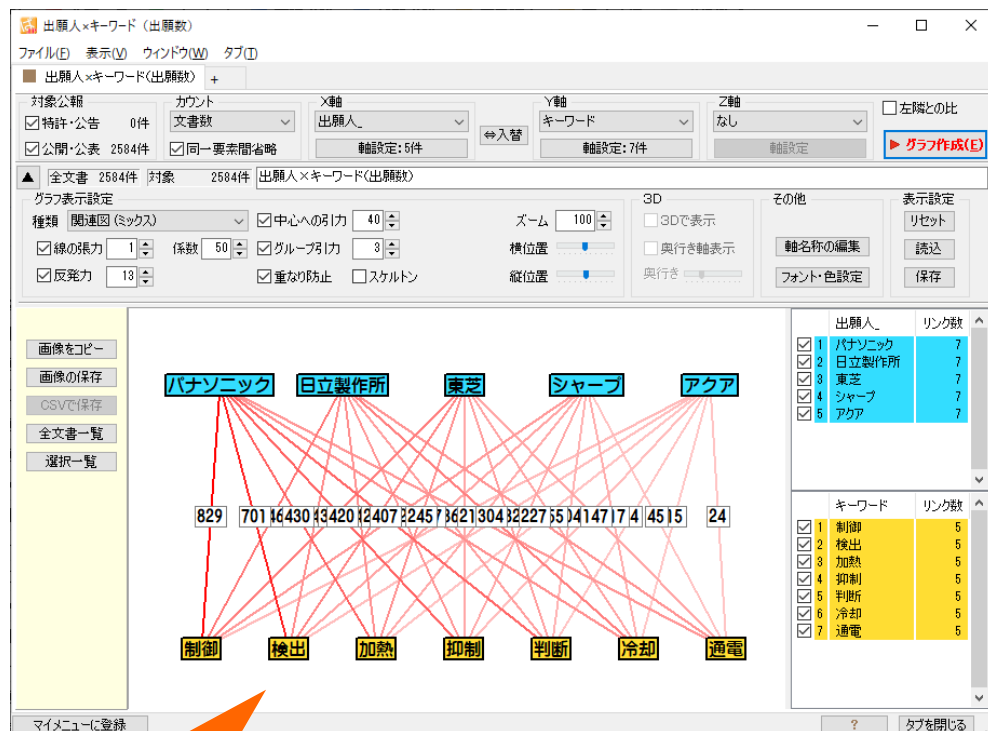
ズーム、横位置、縦位置はスライダーで調節



グラフ作成機能11



▶ グラフ作成: 関連図(コンビ)



『系列毎に縦に配置』を選んだ状態。X軸対Y軸の関係性がわかる

出願人×ワードなど、項目ごとの対比ができる

▶ ここでの注意ポイント！

■ 関連図(コンビ)

関連図(コンビ)は、X軸に選んだ項目と、Y軸に選んだ項目を対比して、要素間のつながりをビジュアル化することができます。

Z軸を用いて、3軸の対比を行なうこともできます。

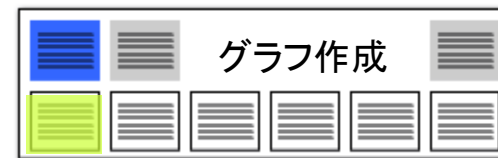
右クリックメニューで、ノードを整列させると、要素間の関係性がわかりやすくなります。



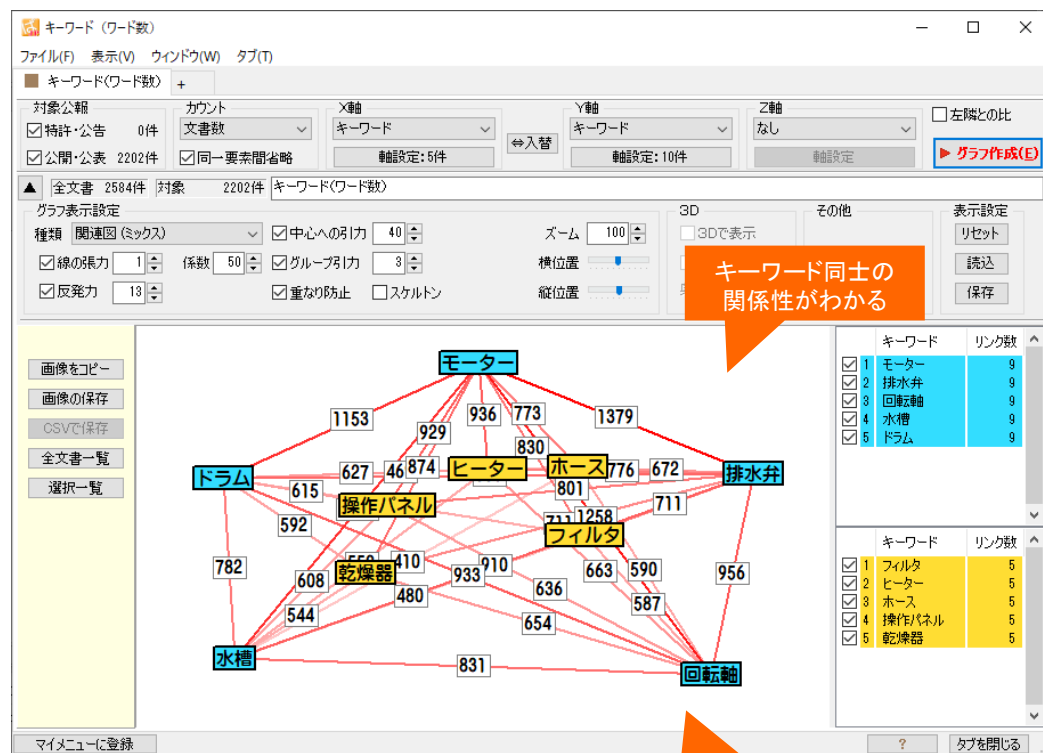
右クリックメニューでノードを整列させることができる



グラフ作成機能12



▶ グラフ作成: 関連図(ミックス)



▶ ここでの注意ポイント！

■ 関連図(ミックス)

関連図(ミックス)は、X軸とY軸に同じ項目の異なる要素を選択することを前提にしています。
たとえばX軸とY軸で、それぞれ異なるキーワードを選択し、X軸のキーワード群と、Y軸のキーワード群の関連性を浮き彫りにすることができます。

X軸とY軸に同じ要素(たとえば同じ単語)を選択した場合は、要素の重複を防ぐため、X軸の要素だけを残して整合性を図ります。
Z軸を用いて、3軸の対比を行なうこともできます。

右クリックメニューで、ノードを整列させると、要素間の関係性がわかりやすくなります。

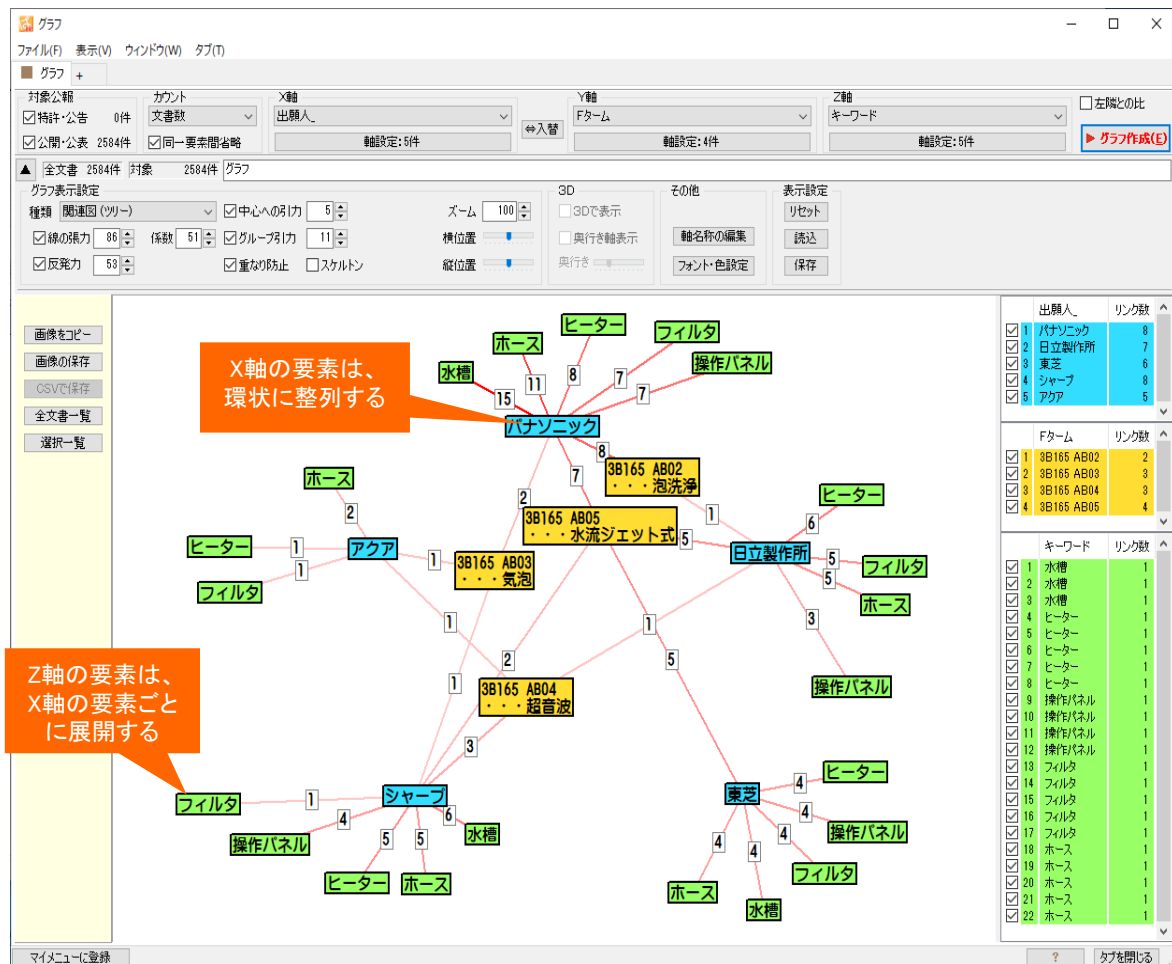
キーワード×キーワードなど、同一項目内でのつながりをビジュアル化



グラフ作成機能13



▶ グラフ作成: 関連図(ツリー)



▶ ここでの注意ポイント！

■ 関連図(ツリー)

関連図(ツリー)は、X軸に選んだ要素を環状に整列させ、その内側にY軸の要素を、外側にZ軸の要素を展開します。

Z軸の要素は、X軸の要素ごとに展開します。

たとえば出願人をX軸とし、Y軸に技術分野を示す分類コード、Z軸に課題に関するキーワードを選択すると、当該分野における企業ごとの開発・出願傾向を簡単にビジュアル化することができます。

内側と外側の要素が、X軸の特徴を浮き彫りにする！



グラフ作成機能14



選択範囲に含まれる文書だけを抽出できる——関連図

範囲選択した文書が一覧表示できるようになりました！

The screenshot shows a network diagram with nodes like '蓄電池' (Battery), '本田技研工業' (Honda R&D), 'トヨタ自動車' (Toyota), and '川田工業' (Kawada). A red dashed box highlights a cluster of nodes. A red arrow points from this box to a window titled 'グラフ内文書一覧' (Documents in Graph). This window has a table of documents. An orange callout points to the table, stating: '選択した範囲に含まれる公報の一覧を表示' (Display a list of notices included in the selected range).

出願数

マウスで範囲を選択して、「選択一覧」ボタンをクリックすると...

グラフ内文書一覧

表示項目選択
☒ 全て表示する
全選択 全解除
☐ 審査最終処分
☐ 査定発送日
☐ 権利者
☐ 権利者／識別番号
☐ 権利者／氏名
☐ 権利者／住所
☐ 参考文献
☐ 引用文献
☐ 引用文献
☐ 関連出願
☐ 関連出願
☐ データ発行日

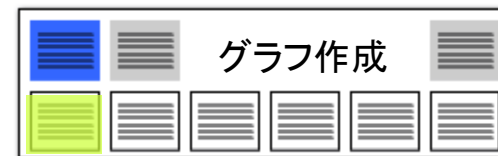
文書ブラウザ 全選択反転 全選択解除 抽出文書 23件 選択文書 0件 公報番号保存

	審査最終処分日	査定発送日	権利者	権利者／識別番号	権利者／氏名
1	2010/03/19	2010/03/09	本田技研工業株式会社	000005326	本田技研
2	2008/01/22				
3	2010/03/19	2010/03/09	本田技研工業株式会社	000005326	
4	2005/03/11	2005/03/01	本田技研工業株式会社	000005326	
5	2005/03/11	2005/03/01	本田技研工業株式会社	000005326	本田技研
6	2010/07/16	2010/07/06	本田技研工業株式会社	000005326	本田技研
7	2010/07/16	2010/07/06	本田技研工業株式会社	000005326	本田技研
8	2009/01/30	2009/01/20	本田技研工業株式会社	000005326	本田技研

- 「関連図」で気になる範囲をマウスで選択すると、その範囲に含まれるラベルに対応した公報が一覧表示できます。
- グラフ画面左の「全文書一覧」ボタンをクリックすると、グラフ内に含まれるすべての公報の一覧が表示されます。
- 「選択一覧」ボタンをクリックすると、選択した範囲に含まれる公報の一覧が表示されます。
- 右クリックメニューにも、「選択した文書一覧」を追加しました。



グラフ作成機能15



▶ グラフ作成:複数グラフ

それぞれのグラフの画像やデータをまとめて保存できる

画像をコピー

画像の保存

CSVで保存

全文書一覧

選択一覧

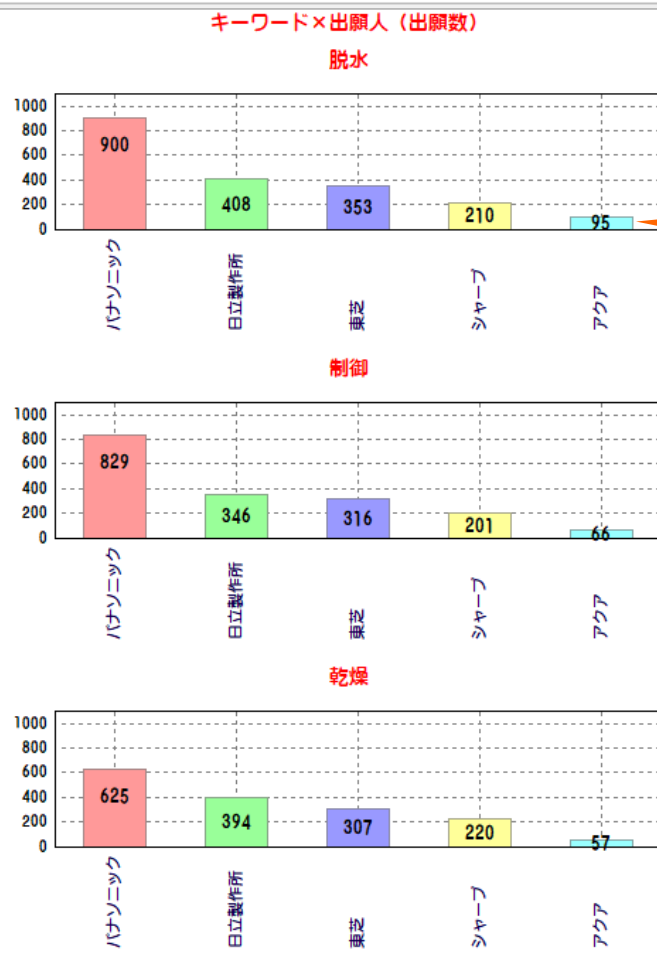
縦軸範囲

☐ 自動

最大 1000

最小 0

間隔 0



「表示高さ」を調節すると見比べやすくなる

▶ ここでの注意ポイント！

■ 複数グラフ

グラフの種類で、
「複数_棒」
「複数_折線」
「複数_バブル」
「複数_フロート」
「複数_データ表」
が選択できます。

複数のグラフを縦に並べ、比較しやすく表示します。

グラフ表示設定

種類 複数_棒

縦軸を前後に並べる(3D用)

☒ 凡例を表示

☐ ラベルを表示

ラベル角度 0

その他

表示高さ 200

軸名称の編集

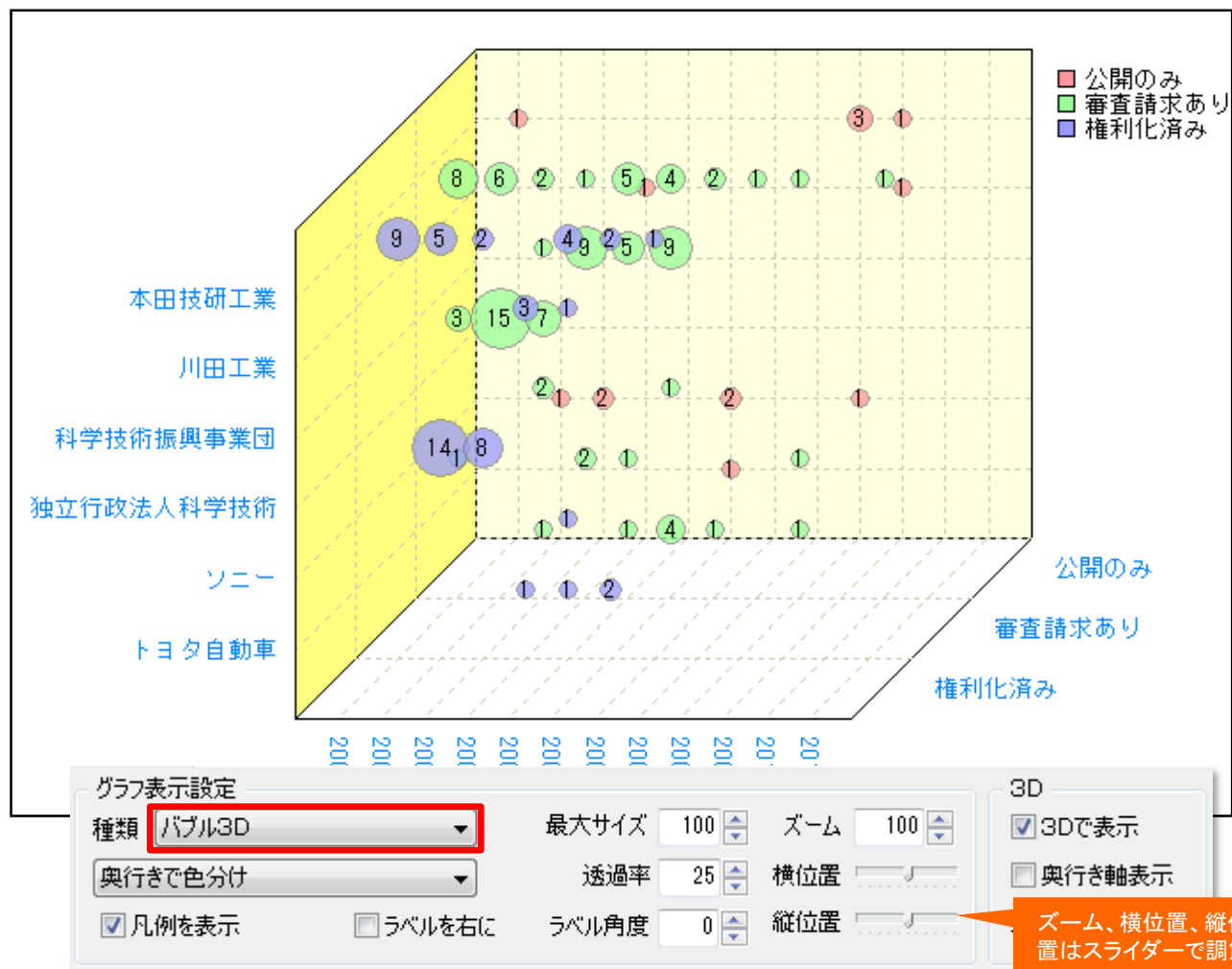
フォント・色設定



グラフ作成機能16



▶ グラフ作成:3Dバブル



▶ ここでの注意ポイント！

■ 3Dバブル

左のグラフの、「キーワード」×「項目」×「コード」×「文書数」のように、タテ×ヨコ×奥行×数量の4つの軸でグラフが作成できます。

戦略分析で「3Dバブル」が選択できるのは、「競合出願時系列分析」、「項目／キーワード分析」です。グラフブラウザからは、いつでも「3Dバブル」が選択できます。

Shiftキーを押しながらマウス操作をすると、「回転」「仰角」のスライダーと同じ操作が行えます。

Ctrlキーを押しながらマウス操作をすると、「ズーム」「奥行き」のスライダーと同じ操作が行えます。

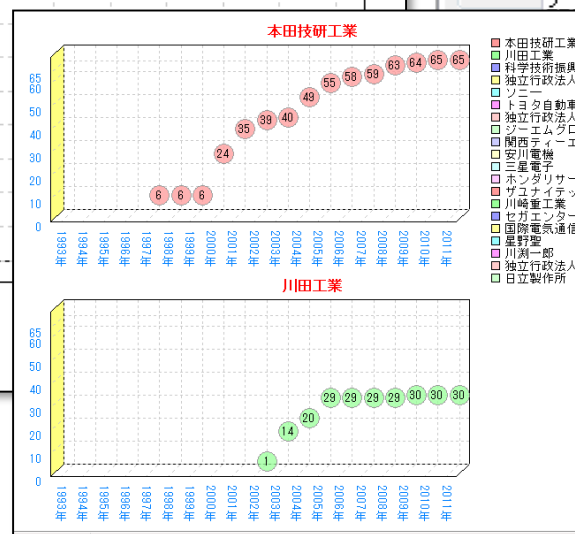
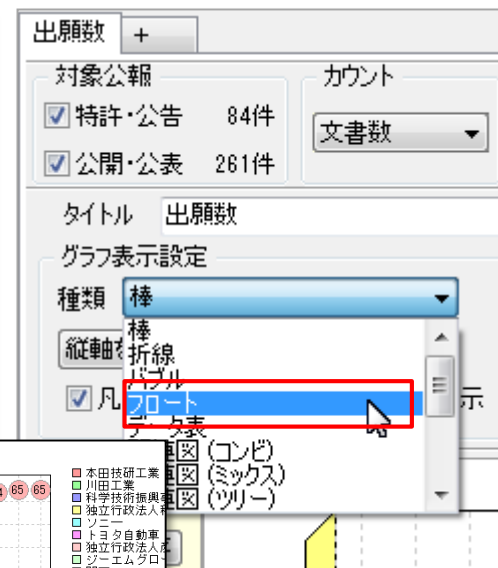
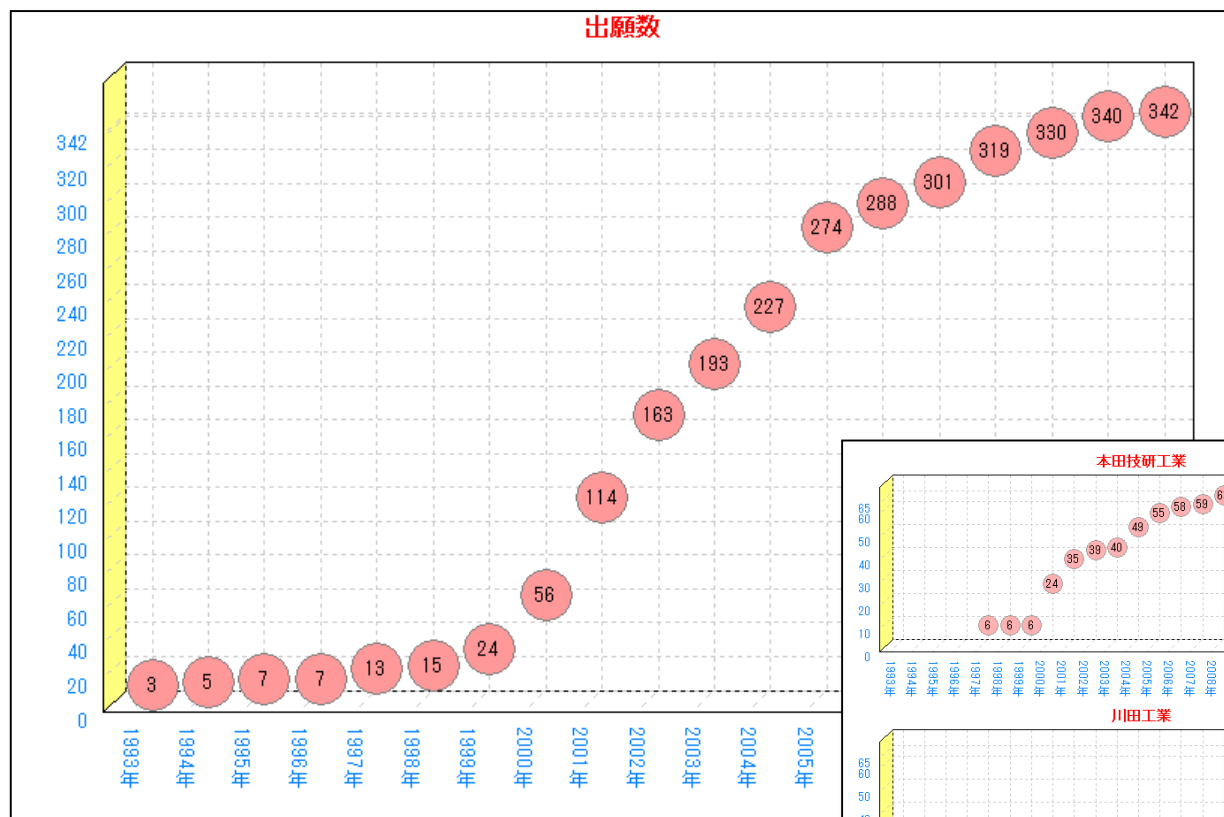


グラフ作成機能17



▶ グラフ作成:フロート

作成したグラフを消さないまま、新しいグラフを作成。
「条件の異なる複数のグラフ」を比較する！



グラフ種類に「フロート」と「複数フロート」を追加しました。
折線グラフの線を省略し、ポイントを円にした形になります。



グラフ作成機能18

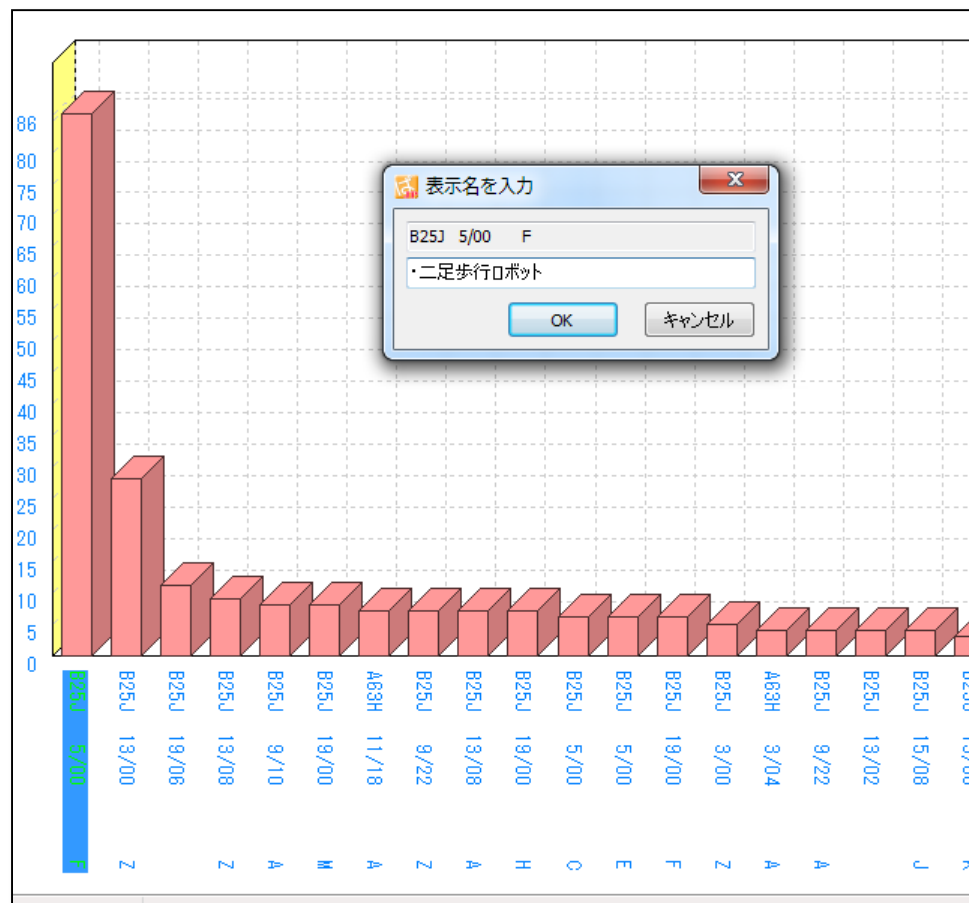


▶ 軸項目の名称編集

グラフの軸項目を好きな表記に変更できる！



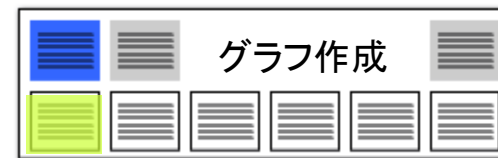
右クリックメニューで
名称の変種が可能



項目名上で右クリックして、「名称編集」をクリックします。



グラフ作成機能19



グラフの軸名を一括編集できる！！

グラフの軸に説明を記載可能

グラフ [全文書 345 件 / 対象文書 345 件]

ファイル(F) 表示(V) ウィンドウ(W) タブ(T)

出願年別出願数 +

対象公開 84件 カウント 文書数 X軸 出願年 Y軸 FI

軸設定: 27件: 1985年~2011年

軸名一括編集ボタンをクリック

軸名と説明文を編集

クリックするとコードの説明が自動で入力される

PMGS説明を2行目に入力

編集前の内容		入力枠
1	1985年	1985年
1		
2	1986年	1986年
2		
3	1987年	1987年
3		
4	1988年	1988年
4		
5	1989年	1989年
5		
6	1990年	1990年
6		
7	1991年	1991年
7		
8	1992年	1992年
8		
9	1993年	1993年
9		

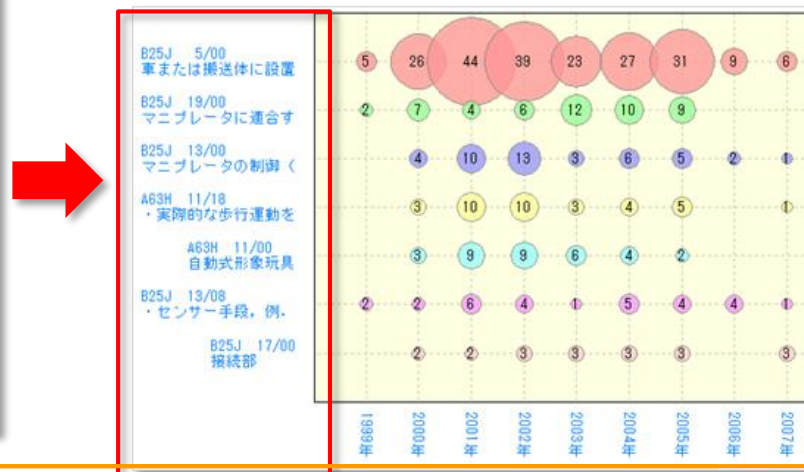
編集前の内容		入力枠
1	B25J 5/00	B25J 5/00
1	車または搬送体に設置さ	車または搬送体に
2	B25J 19/00	B25J 19/00
2	マニプレータに適合する	マニプレータに適
3	B25J 13/00	B25J 13/00
3	マニプレータの制御	マニプレータの制
4	A63H 11/18	A63H 11/18
4	・実質的な歩行運動を	・実質的な歩行運
5	A63H 11/00	A63H 11/00
5	自動式形象玩具	自動式形象玩具
6	B25J 13/08	B25J 13/08
6	・センサー手段、例、	・センサー手段、
7	B25J 17/00	B25J 17/00
7	接続部	接続部

※ チェックした箇所を更新します。更新したくない箇所はチェックを外してください。

OK キャンセル

- グラフブラウザの「軸名一括編集」ボタンをクリックすると、「軸の表示名を一括編集」ウィンドウが表示され、軸名を編集することができます。
- また、2行目に説明を追記することができます。
- 分類コード(FI、Fターム、ファセット、IPC、CPC)を軸にしたグラフの場合は、「グループを2行目に入力」ボタンをクリックすると、コードの説明が入力されます。
- キーワードを軸にしたグラフの場合は、グループワード辞書で設定したグループワードが、入力されます。
- 出願人・代理人・発明者のいずれかの項目を軸にしたグラフの場合は、名称グループ辞書で設定したメンバーが、入力されます。
- 関連図でもご利用いただけます。

※ 「軸名の字数」は、最大99文字まで設定できます。



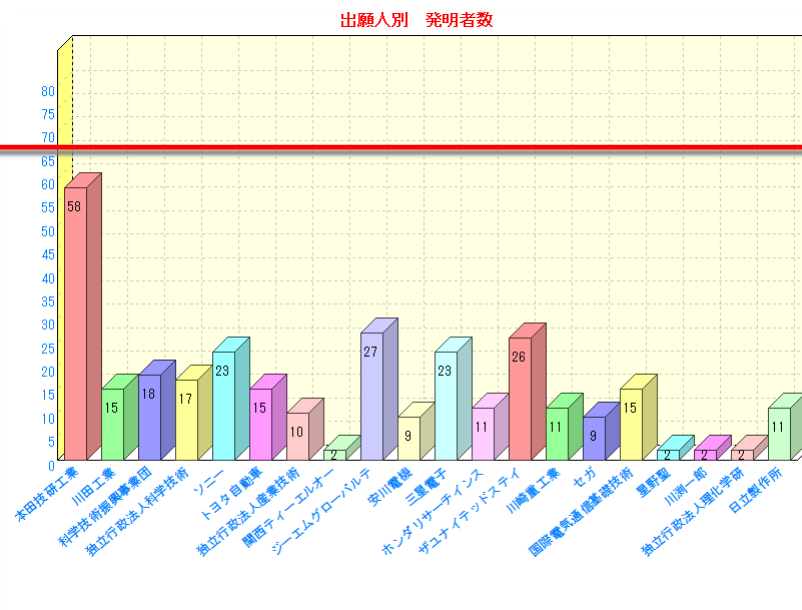
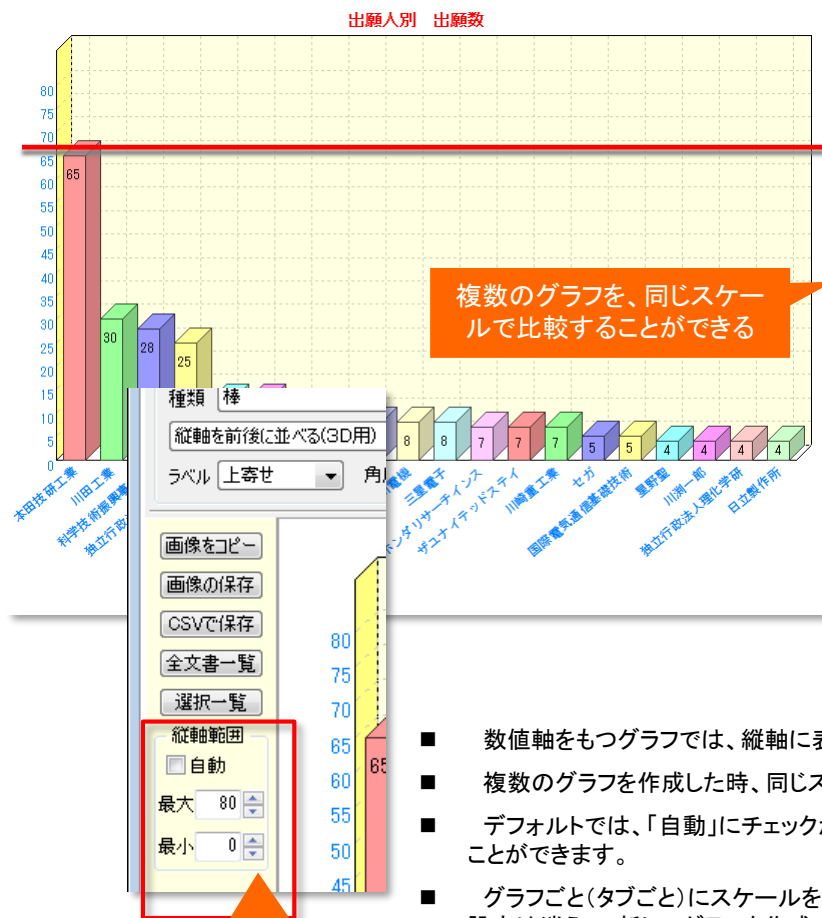


グラフ作成機能21



グラフのスケールを任意に調整できる！！

複数のグラフを比較するときに、スケールを揃えることができる！



範囲の設定は以下のグラフの縦軸で使用可能です。

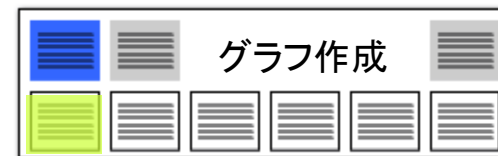
- ・「棒グラフ」
- ・「折れ線グラフ」
- ・「フロート」
- ・「複数_棒」
- ・「複数_折線」
- ・「複数_フロート」

- 数値軸をもつグラフでは、縦軸に表示する範囲を手動で設定できるようになりました。
- 複数のグラフを作成した時、同じスケールでグラフを比較することができます。
- デフォルトでは、「自動」にチェックが入っています。最大、最小の値を変更すると、「自動」のチェックがはずれ、任意のスケールに変更することができます。
- グラフごと(タブごと)にスケールを変更することができます。グラフを閉じる(タブを閉じる)と、設定は消え、新しいグラフを作成する際には、「自動」にチェックが入ります。

グラフのスケールの最大値と最小値を設定できる

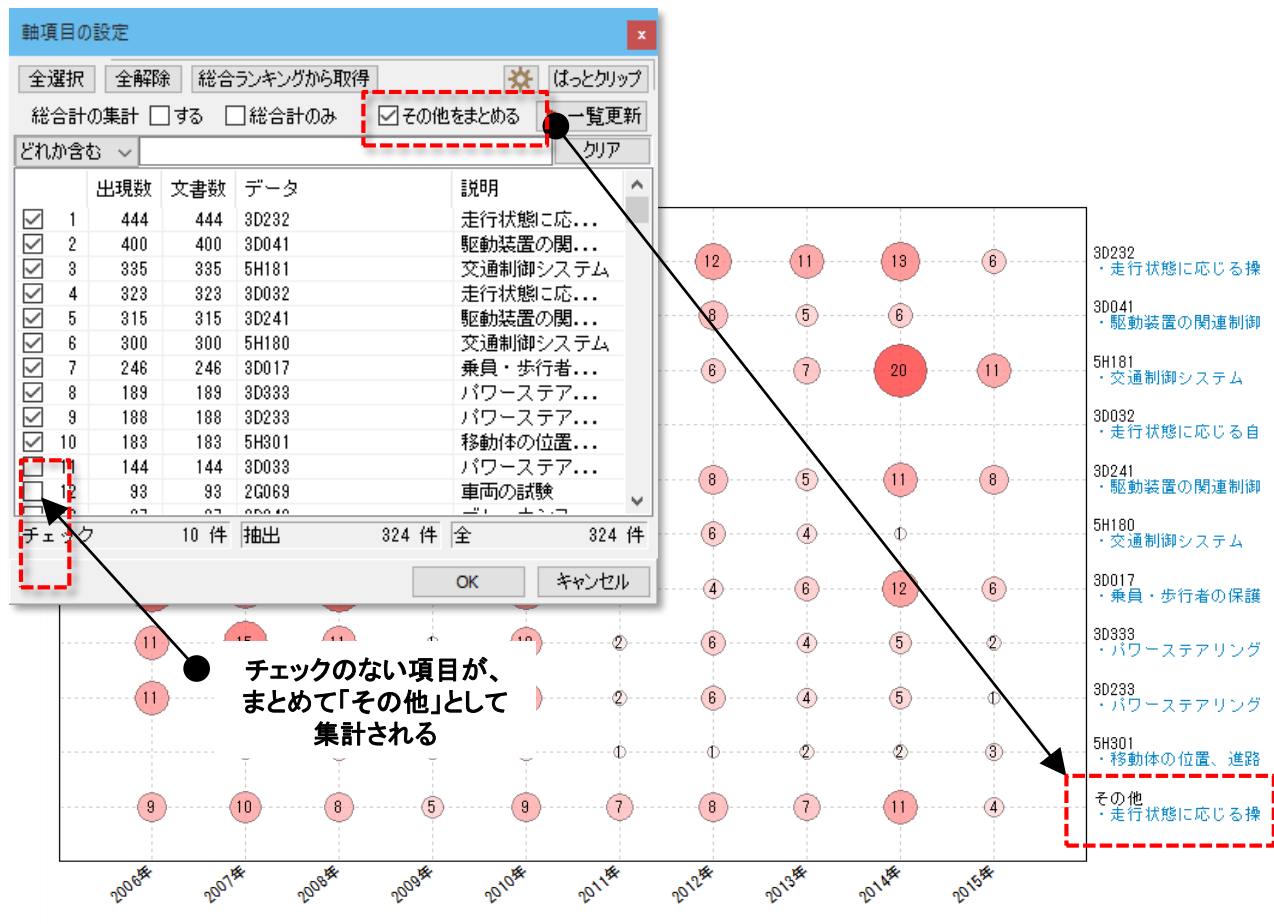


グラフ作成機能22



▶ その他をまとめる機能

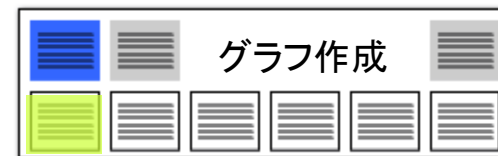
チェックを付けていない項目を「その他」として合算



- グラフ作成時に、軸項目としてチェックを付けなかった項目を、まとめて「その他」としてグラフに描画する機能が搭載されました。
- 『軸設定』をクリックし、「その他をまとめる」にチェックを入れると、チェックのない項目だけをまとめて、「その他」として描画することができます。
- 注目する項目と、その他の項目とを比較するグラフが作成できます。



グラフ作成機能23



▶ Y軸のみでグラフ作成

X軸を「なし」にして、

Y軸だけでグラフを作成

ファイル(F) 表示(V) ウィンドウ(W) タブ(T)

対象公報
☒ 特許・公告 525件
☒ 公開・公表 496件
☒ 同一要素間省略

カウント
 文書数
☒ 軸設定

X軸
 なし
☒ 軸設定

Y軸
 キーワード
 軸設定: 10件

Z軸
 なし
 軸設定

▶ グラフ作成(E)

▲ 全文書 1021件 対象 1021件

グラフ表示設定
 種類 バブル
 大きさで色分け
 ラベル 標準
 角度 0
☒ 省略表示
☒ 凡例を表示

3D
☐ 3Dで表示
☐ 奥行き軸表示
 奥行き

その他
 軸名称の編集
 フォント・色設定

表示設定
 リセット
 読込
 保存

項目名
☒ 1

自動運転
 車両
 コントロール
 検出
 設定
 走行
 位置
 情報

キーワード
☒ 1 自動運転
☒ 2 車両
☒ 3 コントロール
☒ 4 検出
☒ 5 設定
☒ 6 走行
☒ 7 位置
☒ 8 情報

マイメニューに登録

Y軸のみで描画

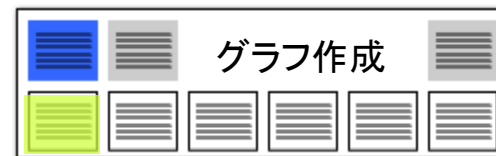
X軸のみで描画

縦軸だけのグラフを作成

- グラフブラウザにおいて、X軸(横軸)を「なし」に設定し、Y軸(縦軸)のみでグラフを作成することがます。
- X軸とZ軸、Y軸とZ軸での作図も可能です。
- X軸を「なし」にした場合でも、グラフ右横の軸リストにはX軸のリストのためのスペースとチェックボックスが表示されます。



グラフ作成機能24

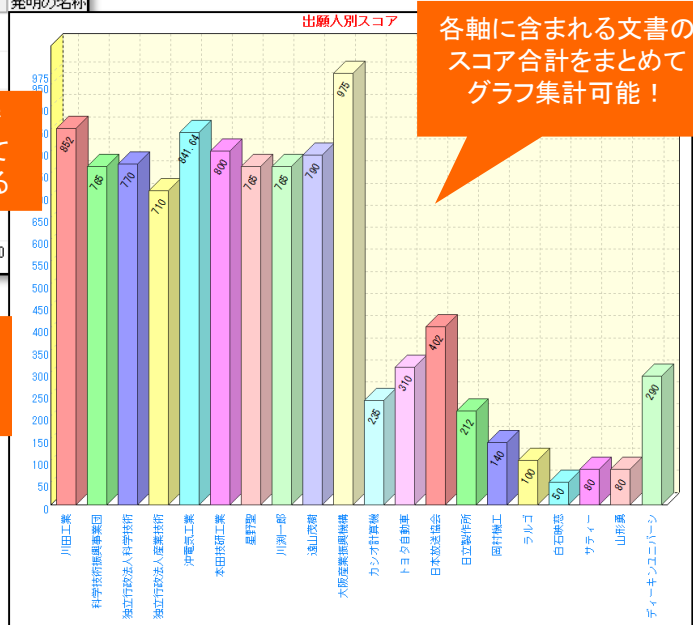
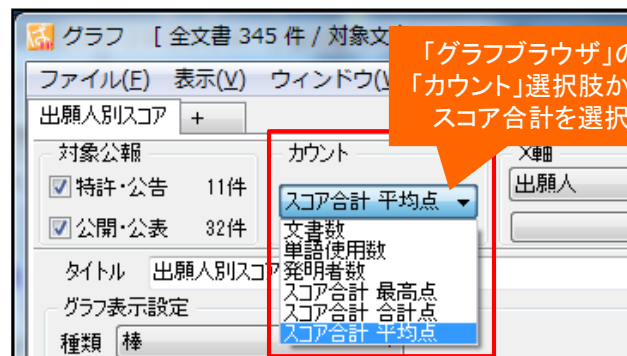


【グラフブラウザ】スコアのカウン

文書のスコアをグラフに反映して傾向を把握！

	スコア	スコア2	ノイズ	合計	合計%	出願人	発明の名称
1	491.42	740.00	0.0	1231.42	100.00	本田技研工業株式会社	
2	430.00	800.00	0.0	1230.00	99.88	本田技研工業株式会社	
3	425.00	800.00	0.0	1225.00			
4	525.00	670.00	0.0	1195.00			
5	520.00	670.00	0.0	1190.00			
6	406.41	690.00	0.0	1176.41	95.53	本田技研工業株式会社	
7	535.00	620.00	0.0	1155.00	93.79	株式会社安川電機 (000	

「特許評価」などで
文書スコアを付けて
【合計】を準備する



■ 集計方法について

スコア合計カウントの集計方法は 以下の3種類から選択できます。

- スコア合計 最高点
該当する文書の中での最高点
- スコア合計 合計点
該当する文書すべての合算
- スコア合計 平均点
該当する文書すべての平均点

【スコア合計の集計について】

各文書には「スコア」に関する項目は【スコア】+【スコア2】-【ノイズ】=【合計】の式で合計が自動計算されています。

(※ 「特許評価1」で【スコア】【ノイズ】を、「特許評価2」で【スコア】【ノイズ】【スコア2】を付与できます)

グラフブラウザのスコア合計は、この【合計】を対象として集計を行います。

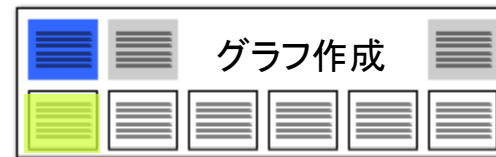
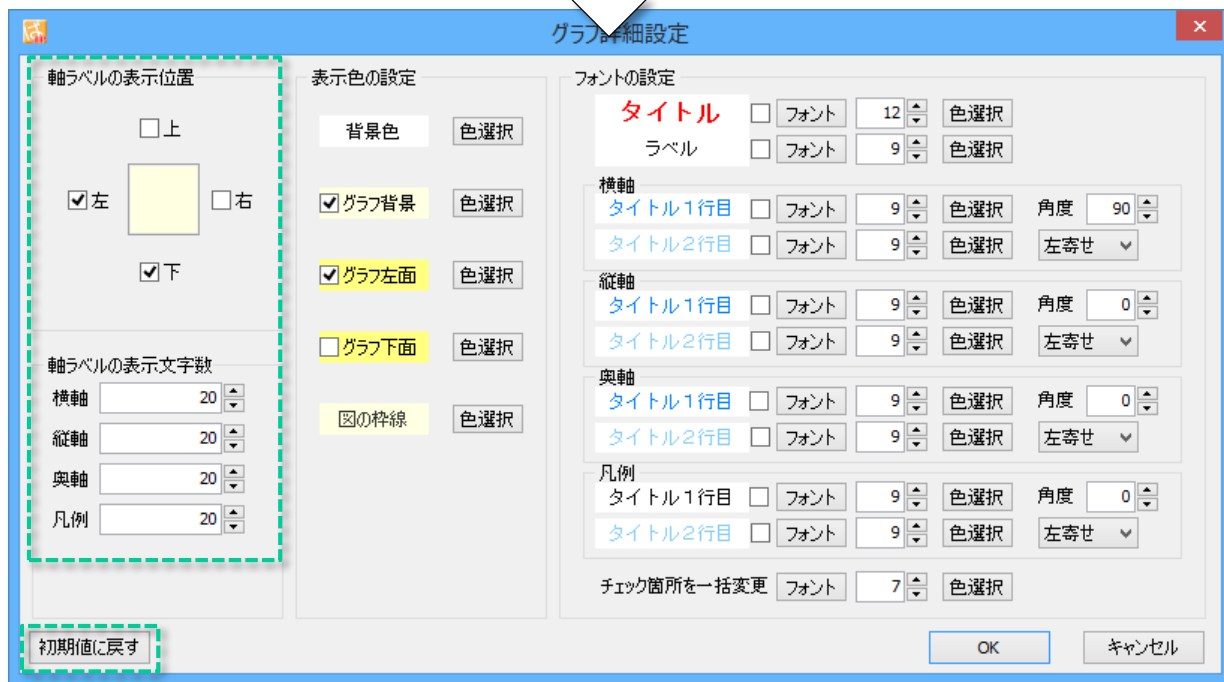


グラフ作成機能25

【グラフブラウザ】軸名の表示位置設定



「フォント・色指定」をクリックすると
グラフ詳細設定ウィンドウが開く



ここでの注意ポイント！

- グラフの軸名の表示位置を上下左右に指示できるようになりました。

「グラフブラウザ」において、グラフの軸名の表示位置を設定することができるようになりました。

「フォント・色指定」をクリックして、グラフ詳細設定ウィンドウを開き、上下左右のいずれかにチェックを入れ、軸ラベルの表示位置を指定します。

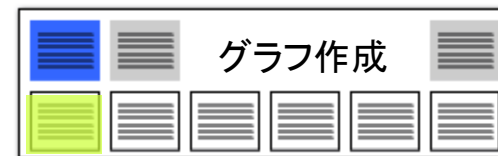
フォントの指定などをより細やかに指定できるようになりました。

縦軸、横軸、奥軸、凡例で、軸名(軸ラベル)の表示文字数を、それぞれ個別に指定できるようになりました。

ワード分解設定画面に「初期値に戻す」ボタンを追加しました。「適用」ボタンで変更が確定となります。

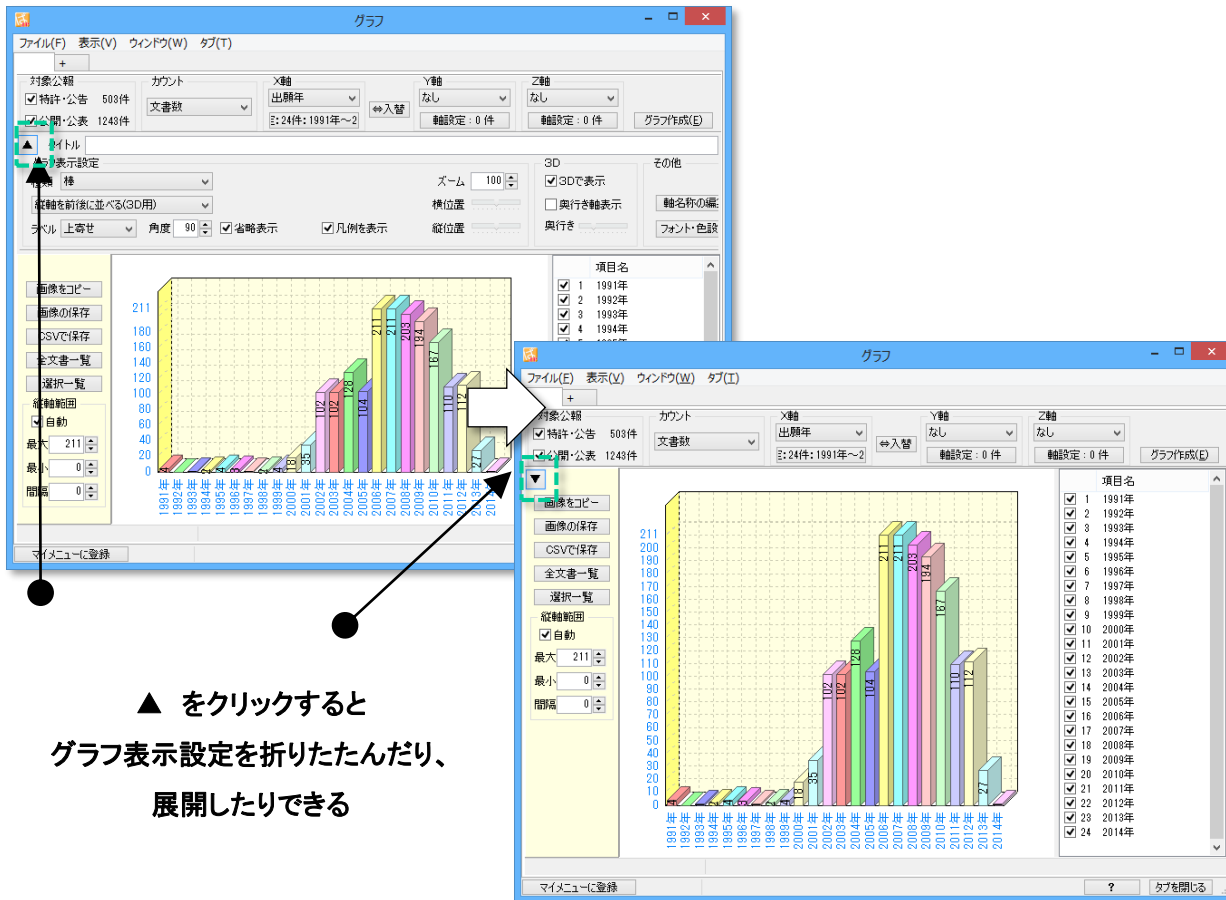


グラフ作成機能26



【グラフブラウザ】描画スペースの拡張

▲マークのクリックで、表示設定パネルの開閉



▲ をクリックすると

グラフ表示設定を折りたたんだり、
展開したりできる

- グラフ表示設定パネルの折りたたみ
- 「グラフブラウザ」のグラフ表示設定パネルを折りたたんだり、展開したりできるようになりました。
- グラフ表示設定パネルの「▲」マークをクリックすると、グラフ表示設定パネルが開閉します。



グラフ作成機能27

【グラフブラウザ】チェック数と全件数の表示

設定アイコンをクリックすると、
ランキング設定ウィンドウが開く

チェックを付けた数と
全件数が表示される

グラフ

ファイル(F) 表示(V) ウィンドウ(W) タブ(T)

グラフ +

対象公報
☒ 特許・公告 525件
☒ 公開・公表 496件

カウント
 文書数

X軸
 キーワード

Y軸
 なし

軸設定: 20件

軸設定: 0件

軸設定: 0件

グラフ作成(E)

軸項目の設定

全選択 全解除 総合ランキングから取得

総合計の集計 ☐ する ☐ 総合計のみ

	出現数	文書数	データ	グループ
<input checked="" type="checkbox"/> 1	20777	946	コントロール (日本語)	
<input checked="" type="checkbox"/> 2	51762	931	車両 (日本語)	
<input checked="" type="checkbox"/> 3	19693	901	検出 (日本語)	
<input checked="" type="checkbox"/> 4	13472	829	位置 (日本語)	
<input checked="" type="checkbox"/> 5	14497	808	設定 (日本語)	
<input checked="" type="checkbox"/> 6	8696	783	出力 (日本語)	
<input checked="" type="checkbox"/> 7	15576	755	情報 (日本語)	
<input checked="" type="checkbox"/> 8	16285	717	判断 (日本語)	
<input checked="" type="checkbox"/> 9	7824	717	操作 (日本語)	
<input checked="" type="checkbox"/> 10	8027	566	コントローラ (日本語)	
<input checked="" type="checkbox"/> 11	9374	551	操舵 (日本語)	
<input checked="" type="checkbox"/> 12	18444	546	自動操舵 (日本語)	
<input checked="" type="checkbox"/> 13	7972	541	算出 (日本語)	
<input checked="" type="checkbox"/> 14	12802	535	自動運転 (日本語)	
<input checked="" type="checkbox"/> 15	7976	531	車速 (日本語)	

環境設定 - ランキング

☒ ランキングの集計順位を 500 位までに制限

ランキング集計後にチェックを付ける順位 : 上位 20 位まで

OK キャンセル

分析対象

☒ 発明の名称
☒ 特許請求の範囲
☒ 要約
☒ 要約/課題
☒ 要約/解決手段
☒ 要約/その他の事項
☒ 発明の詳細な説明
☒ 発明の効果

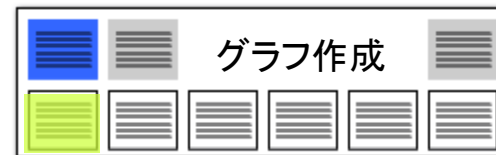
ワード種別

☒ 日本語ワード
☒ 英文字ワード
☐ 動作ワード
☐ 副ワード
☐ 判断ワード
☐ 機能性ワード
☐ 接続ワード
☐ 感情ワード

☒ グループワード
☒ 未知ワード
☐ 単位ワード
☐ 記号
☐ 数字
☐ 入力支援ワード

チェック 20 件 全 500 件

OK キャンセル

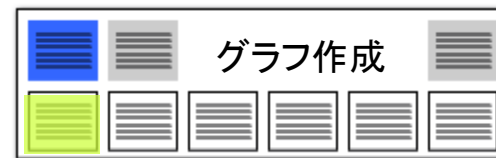


ここでの注意ポイント！

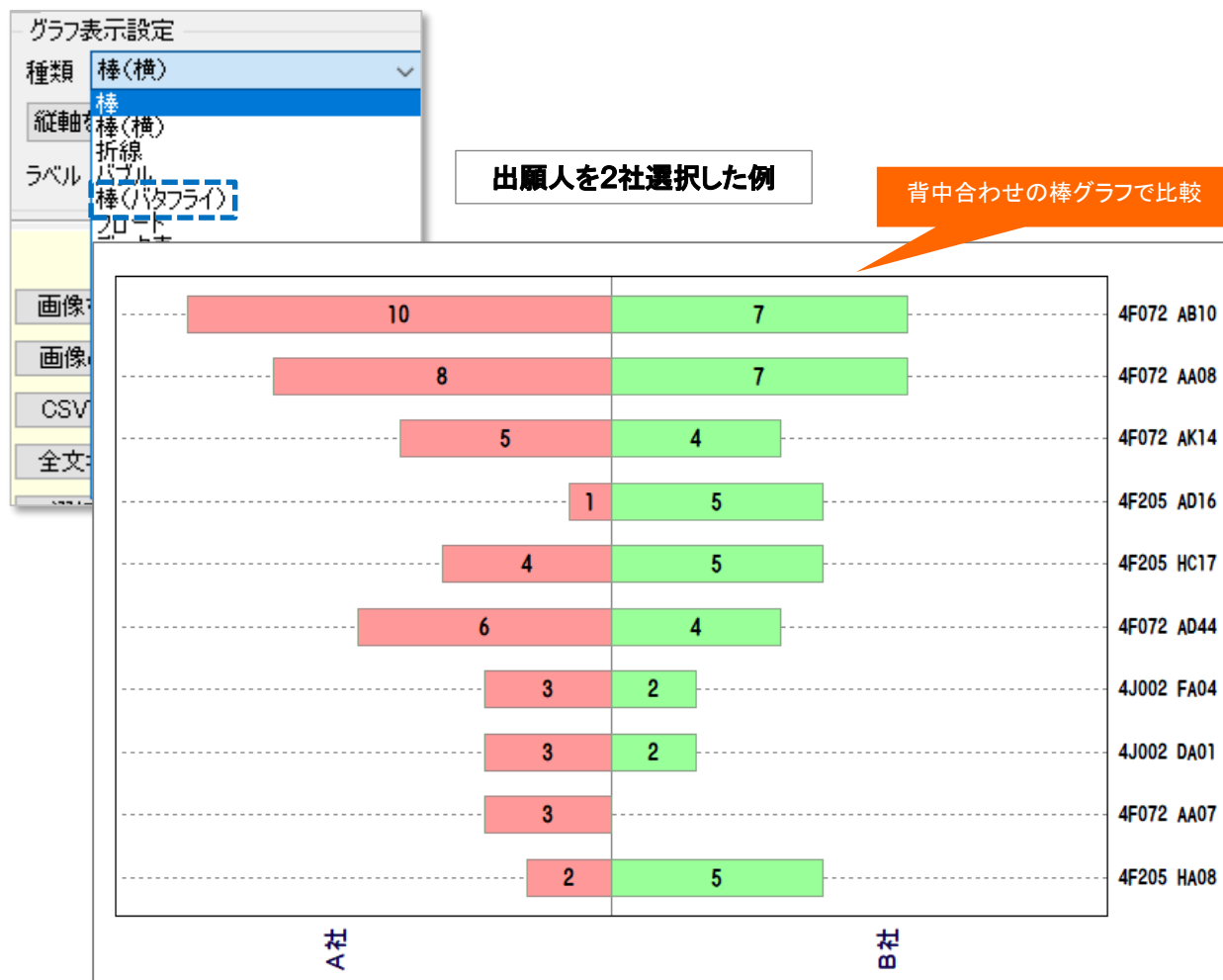
- グラフの軸設定画面に、チェック数と全件数の表示を追加しました。
- 軸設定画面に、ランキング順位の上限や自動チェック数の設定アイコンを追加しました。
- 「軸設定」ボタンをクリックして開く「軸項目の設定」ウィンドウ内に、設定アイコンを配置しました。
- 設定アイコンをクリックすると、「環境設定・ランキング」ウィンドウが開き、ランキングの集計順位の制限やランキング集計後に自動的にチェックをつける順位を変更することができます。
- 「軸項目の設定」ウィンドウ内に、現在、チェックを付けている数の表示と、全件数を表示するようにしました。



グラフ作成機能28



▶ グラフ作成: 棒(バタフライ)

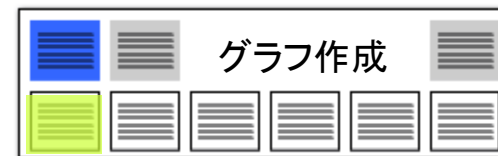


▶ ここでの注意ポイント！

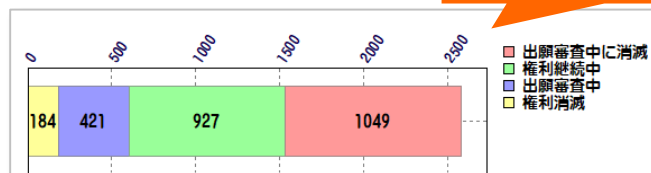
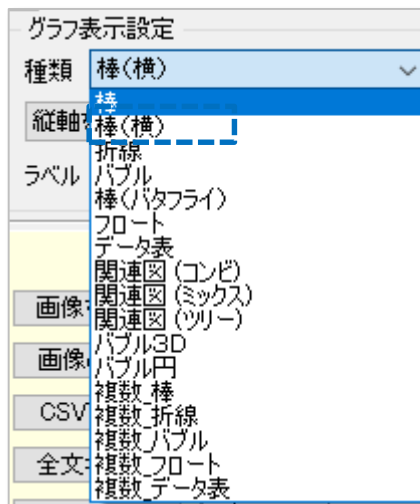
- 横向き棒グラフを背中合わせに表示することにより、数量対比が見やすく表示できます。
- X軸に出願人等を選択するパターンが一般的ですが、工夫次第で色々な比較に利用できます。
- デフォルトの選択(上位20位まで)で作成するとグラフが煩雑になるので、「軸設定」で比較する対象を絞り込んでからグラフを作成します。



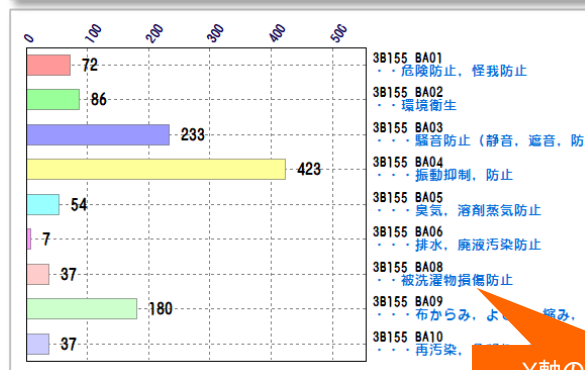
グラフ作成機能28



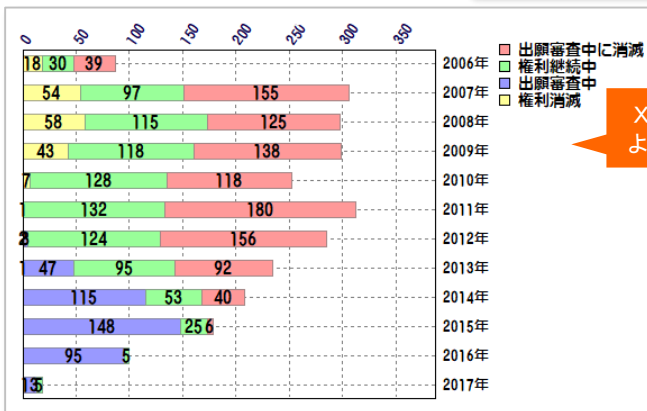
▶ グラフ作成: 棒(横)



X軸のみを入力することで
全体総数とその内容が確認できる



Y軸のみを入力することで
横向きの棒グラフが作成可能に



X軸とY軸を入力することで
より詳しいグラフを作成可能

▶ ここでの注意ポイント！

- 棒グラフを横向きに描画します。出願人名や分類コードなど、文字数が多くなりがちな項目を縦軸に選択すると、見やすいグラフが作成できます。
- 横軸の棒グラフを作成する場合は、Y軸だけを使用し、グラフの種類は「棒グラフ(横)」を選択します。
- X軸やZ軸を利用したグラフも作成できます。